



法学スパイラル教育



法学専門教育とは、六法科目を中心とする専門教育です。そこで学んだ法律の知識を実務で使えるようにするため、法学部ではこれまで警察官実務講座など**実務教育**を充実させてきました。現職、経験者を講師に招き、それぞれの仕事の内容、法律とのかかわりを話していただきます。

キャリア教育は3～4年次の直前期の就職対策が中心になりますが、法学部では早期に就職を意識させることで、さらなる法学への学び、実務教育へとつなげていきます。1～2年次に演習担当教員からの指導を徹底するほか、相談会などを実施することで、学生1人ひとりが目標に向かって何をすべきなのかを明確にします。

法学部はこの3つの教育をスパイラル形式で学修させることで、法律の専門的な知識を身につけ、それを実務で活かすことのできる人材、公務員、民間企業など社会で求められる人材を育成しています。

授業紹介

◎法学部「アドバンスクラス」 担当：笹邊将甫 准教授(民事手続法)

法学部アドバンスクラスでは、プロジェクト活動を行うことを目標としております。今年は卒業生でもあり、現在、(一財)大阪青年会議所で循環型社会構築委員会の副委員長もお勤めの飯田優さん(2001年度入学)から参加のお誘いを受け、同会議所の「**海洋プラスチックごみ問題**」解決に向けたSDGsプロジェクトに6名の学生が参加しました。

このプログラムでは、他大学の学生や留学生とチームとなって、海洋プラスチックごみ問題の解決に向けたプランニング活動を行いました。環境問題の専門家による講演やグループワーク、現地視察を経て、7月11日には、サラヤ株式会社や日本経済新聞社からなる審査員を前にプレゼンテーションを行い、法学部生の所属するチームが優秀賞に選ばれるなど、活躍ぶりが顕著でした。今後は、企業の協力による実践活動へと発展させるべく「SDGs推進サークル」を立ち上げ、プランの実現に向けて活動をスタートさせ、持続可能な社会の創造をめざす活動を継続する予定です。



アドバンスクラスでは、こうした学外での活動を通して、座学だけでは得られないことのできない体験のほか、卒業生と在学生との触れ合いや協働の場を提供することで、社会人基礎力の養成を図っています。

参考情報

アドバンスクラスとは、「もっと上を目指したい」という向上心のある学生のために、社会人基礎力の涵養を目的として設けられた授業です。学年や学部を超えた協働プロジェクトに取り組み、目標に応じた指導を受けるほか、様々な経験を積むことによって、論理的な思考力と行動力、ファシリテーション力、文章表現力、プレゼンテーション能力などを養います。

◎法学部「国際法・平和学ゼミ」 担当：末吉洋文 教授(国際法・平和学)

「国際法・平和学ゼミ」では、6月に3週にわたって奈良県立大和広陵高等学校と奈良県立国際高等学校と合同で奈良の観光地の戦争遺跡をたどるフィールドワークを実施しました。1日目は香芝市に残る、本土決戦に備えて掘られた屯鶴峯でのフィールドワークを実施し、2日目は法学部生が主体となって近鉄奈良駅周辺の戦争遺跡(西方寺の防空壕、奈良ホテルの防空壕や銅鑼、奈良公園に残る松根油の採取跡)をたどるフィールドワークを実施しました。3日目には帝塚山大学東生駒キャンパス図書館内シーキューブにおいて事後学習を行い、高校生が戦跡フィールドワークで得たことをプレゼンテーションしたり、大学生と高校生がグループワークを通じて戦争や平和について調べ、考えたりする機会となりました。



参加した高校生からは「戦争は学校で学んだ程度だったが、現地を歩き改めて大変な時代だったと感じた」(2021年7月11日付毎日新聞)、「奈良に戦争の跡地があるイメージはなかった。まだまだ知識不足だが、戦争の記憶を後世に伝えていきたい」(同)、「身近な戦争遺跡に触れ、(戦争を)絶対に繰り返してはいけないとの思いが強くなった」(2021年6月20日付奈良新聞)といった感想がありました。

案内役を務めた法学部生にとってもフィールドワークを実施することで課題発見力や主体的行動力を身に付ける有意義な機会となったようです。

参考情報

参加者には、昨年に「国際法・平和学ゼミ」の学生らが奈良県の戦争遺跡を調査してまとめた報告書「奈良県の戦争遺跡 -忘れてはいけない歴史-」(本学HP内の大学機関リポジトリからダウンロード可能(<http://id.nii.ac.jp/1288/00001268/>))をテキストとして事前配付して今回の実施となりました。よければご参照ください。



実務教育ニュース

実務講座は、法学部が推し進める実務教育の1つで、「どのような職業かを理解すること」「どのような知識や能力が必要とされるかを知ること」「どのような人材が求められているかを知ること」を目的として、それぞれの分野で実際に仕事をしている方を講師としてお招きし、実体験もふまえながらお話いただくものです。法学を学ぶ意義を見出すことでさらなる学びにつなげ、キャリア教育、就職へと有機的に関連させることを目的としています。

◎警察官実務講座

2021年度前期は、大阪府警察、警視庁、奈良県警察、和歌山県警察、京都府警察、兵庫県警察のご協力により、現職警察官を講師としてお招きする警察官実務講座を開講しました。一部オンライン実施を織り交ぜながらの開講となりましたが多数の学生が参加しました。講師の方の実体験を交えつつ法律とのかかわり方をご説明いただいたほか、警察官として人生を歩むお話しなど警察官を目指す学生に対する激励もありました。



◎金融実務講座

「金融システム論」の授業の一環として、金融に関する各種講座を実施しました。2021年度前期は、一般社団法人全国銀行協会による「金融の仕組みと銀行界の動向」と題する講義を実施したほか、金融実務講座として、日本証券業協会による「金融実務講座(証券編)」のほか、株式会社大阪取引所による「金融実務講座(デリバティブ編)」を開講しました。後期には東京証券取引所によるオンライン講座を予定しております。



内定情報

◎主な内定先

2021年10月現在

- ・積水ハウスリフォーム株式会社
- ・大和信用金庫
- ・合同製鐵株式会社
- ・パナソニックLSテクノサービス株式会社
- ・フランスベッド株式会社
- ・パナソニックエイジフリー株式会社
- ・ミヤコ株式会社
- ・シャープマーケティングジャパン株式会社
- ・トナミ運輸株式会社
- ・西日本高速道路パトロール関西株式会社
- ・株式会社ケーエスケー
- ・セコム株式会社テクノ事業本部
- ・株式会社ヤマダホールディングス
- ・総合警備保障株式会社
- ・コーナン商事株式会社
- ・新行政書士事務所

◎公務員試験合格者速報 2021年10月現在

警察官 21名		
大阪府警察 7名	奈良県警察 5名	兵庫県警察 5名
石川県警察 2名	警視庁 1名	沖縄県警察 1名
市役所 1名	自衛隊 1名	消防官 1名
大和郡山市役所 1名	自衛隊一般曹候補 1名	河内長野市消防本部 1名

内定者インタビュー

公務員

警察官／奈良県警察本部

山崎 葉月さん
浪速高校(大阪府)



高校の時から警察官を目指していました。オープンキャンパスに参加した際、警察官実務講座や充実した警察関連の授業が開講されていることを知り、この大学ならば警察官になるために沢山のことを学べると思い志望しました。入学後は、講義や実務講座を受講することにより警察官に必要な知識と意欲を身につけることが出来ました。また、同じ夢を志す仲間と切磋琢磨することも出来ましたし、先生方との距離が近いために悩んだときすぐに相談できたことは本当に心強かったです。とくに、面接練習やエントリーシートの指導も時間を割いて親身に行ってくださいました。

帝塚山大学では知識だけでなく沢山のことを学ぶことができ、努力次第で夢を叶えることが出来ます。心から入学して良かったと思っています。諦めずに努力したからこそ、夢である警察官採用試験に合格する事が出来ました。努力は絶対に報われる時がきますので、諦めないで頑張ってください。

民間企業

不動産／アットホーム(株)

寺脇 寧々さん
大阪夕陽丘学園高校(大阪府)



大学卒業後の就職を見据えた時、警察や行政、金融などの幅広い実務講座が講義内で受けることができると知り、自分の働きたい道のイメージが湧きやすいと思い志望しました。入学してみると、学生と先生方との距離が近く、授業のことだけでなく様々な相談もしやすいところに魅力を感じるようになりました。

キャリアセンターでは、実際に企業で人事として働いていらっしゃる方々の指導を受けることによって、面接においてどのような見られ方をするのかなどを具体的に知ることが出来ました。また、就職活動中は、大半の会社が最終面接以外はオンライン面接だったため最初は戸惑いましたが、キャリアセンターや法学部の先生方からのアドバイスを受けながら回数を重ねることによって乗り越えることができました。

このコロナ禍で行動が制限されていますが、今だからこそ出来る新しい何かを探す事で将来に繋がると思います。ぜひ、法学部に入学して夢を叶えてください。